

横浜の藤が丘駅前再整備、全体完成は2035年予定 ショッピングセンター解体、病院やマンションを建設

カナロコ by 神奈川新聞 / 2025年12月19日 21時7分



藤が丘ショッピングセンターは来年度以降に解体される＝横浜市青葉区

東急田園都市線藤が丘駅（横浜市青葉区）前の再整備が、来年度に始まる。昭和医科大藤が丘病院を隣接の公園用地に移設し、医療体制を維持しながら建て替える。「藤が丘ショッピングセンター（SC）」は解体し、マンションを新築。全体の完成は2035年を予定している。

横浜市、東急、昭和医科大の3者が19日、発表した。市は15日、昨年3月に策定された再整備の基本計画を正式に決定し、土地区画整理事業を認可した。

新病院（地下2階、地上14階建て）は高さは約60メートルで、延べ床面積は約7万6400平方メートル、病床は584。来年度に準備工事を始め、29年度以降に公園を解体して新病院を着工する。

1967年開業のSCは、地上10階建てのマンションに建て替える。来年度以降に解体し、完成は30年を予定。SC内のテナントは立ち退きが進んだが、写真店、薬局、カフェは営業している。

公園の立地の維持と新病院の低層化を要望していた市民団体は「主張が取り入れられず、大変残念だ」とコメントした。